天空の里 いもい農場

2023 年度　活動報告

天空の里 いもい農場 10 周年　子どもたちのさまざまな体験（2023 年 4 ～12 月）

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
2030年に向けて
世界が合意した
「持続可能な開発目標」です

- 5 ジェンダー平等を実現しよう — 調理室を男女共同参画の場にしよう
- 6 安全な水とトイレを世界中に — お米を育てる水について学ぼう
- 11 住み続けられるまちづくりを — 地域の課題を知ろう
- 12 つくる責任 つかう責任 — 食べ方作り方を学ぼう
- 15 陸の豊かさも守ろう — 活動の継続で遊休農地を作らない！
- 16 平和と公正をすべての人に — 平和を学習して未来を考えよう
- 17 パートナーシップで目標を達成しよう — 諸団体とともに活動を進めよう

天空の里 いもい農場
2024 月 2 月 1 日作成

ご挨拶

日ごろ、関係各位におかれましては、多大なご支援とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

2023 年度の天空の里 いもい農場（以下、いもい農場）は、10 年目（通算 21 年目）の活動を無事、終えることができました。「長野市芋井地区の里山をフィールドに、野遊びや農作業体験を通じて、自然を身近に感じ、環境・農業・食べ物を大切に思う気持ちが育むこと」、「中山間地域の人々と都市部の人々との交流を図ること」、「中山間地域の森や農地の保全、食文化の継承・発展につながること」を目指し、国連が提唱する SDGs の目標に活動を照らし合わせ、芋井社会会館を舞台に実施しました。

今年は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の対応で培った運営ノウハウを活かし、大人数でも安全と感じてもらえるような場の運営を行いました。また、長野県社協を中心にした実行委員会主催の信州ふっころプラン推進交流会、飯綱高原公民館主催のいいづな高原暮らしのフェスタ、芋井地区住民自治協議会など、地域とのつながりを深め、誰からも頼られるいもい農場を目指して、諸団体との協働を進めました。一年を通して、多くの人が芋井に集い、すばらしい体験、思い出を参加者にお届けすることができました。

2024 年度は、より参加満足が広がるような楽しい活動を目指してまいります。引き続き、ご指導とご鞭撻を賜れれば幸いです。

代表　浦中　綾子

運営スタッフ

計 11 人　※括弧内は役割、居住地

子どものやりたい！の気持ちを育む「子どもの教室」

浦中 綾子（代表）古里　**中村 千紘**（広報・SNS）須坂市

畑の野菜守「畑の教室」

谷川 一郎（監査）須坂市　**山崎 政子**（副代表）安茂里　**滝澤 孝一**（監査）須坂市

とれたての野菜をおいしく調理するマジシャン「料理の教室」

北原 和井　川中島　**清水 綾子**（広報・SNS）須坂市

広瀬のフィールドを楽しい場にする「野遊び教室」

西沢 和宏（事務局長）篠ノ井　**北堀 雄介**　須坂市

高大生のアテンド＆リンゴ乾燥機使用組合担当・地域とのパイプ役　**五味 美穂子**（顧問）芋井

縁の下の力持ち「用務員」　**鋤柄 典明**（会計・広報）西長野

登録人数・参加人数

登録人数　…　**122 人**（前年度 73 人）

※　内訳：大人 64 人、子ども 58 人

参加人数　…　**のべ 1,032 人**（前年度のべ 665 人）

参加費

年会費　…　大人 **3,000 円**、子ども **2,000 円**

飛入参加費　…　**500 円**（1 人 1 回）

栽培した種類した種類と品目数

栽培した品目数　…　**25 品目**

ジャガイモ（キタアカリ）、ジャガイモ（男爵）、長ナス、丸ナス、ピーマン、シシトウ、ミニトマト、長ネギ、ズッキーニ、かぼちゃ、落花生、サツマイモ、ダイコン（夏）、ダイコン（秋）、ハツカダイコン、聖護院ダイコン、ハクサイ、ホウレンソウ、コマツナ、カブ（夏）、カブ（秋）、チンゲンサイ、リンゴ（シナノスイート）、リンゴ（フジ）、あきたこまち

畑のレイアウト

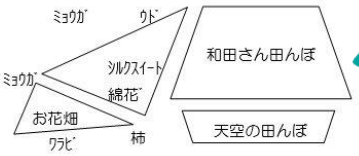
N

2023年度【春→夏　畑のレイアウト】

草置き場	ハロウィンカボチャ・ズッキーニ		備品物置	
	ダイコン			
	ダイコン			
ミニトマト		コンポスト	夏カレーゾーン	アスパラ
ジャンボピーマン		ジャガイモ（キタアカリ）		
落花生		ジャガイモ（キタアカリ）		
----------長ネギ----------		ジャガイモ（キタアカリ）		
----------長ネギ----------		ジャガイモ（キタアカリ）		
----------長ネギ----------	石	ジャガイモ（キタアカリ）		
サツマイモ（ベニアズマ）		ジャガイモ（キタアカリ）		
サツマイモ（ベニアズマ）		ジャガイモ（キタアカリ）		
サツマイモ（ベニアズマ）		ジャガイモ（キタアカリ）		
山口さんちのワラビ畑（旧リンゴ畑）		ハツカダイコン・カブ		↑
		口天空リンゴ		
		口天空リンゴ　口天空リンゴ　リンゴ		
口山口さんのリンゴの木（農道下）		リンゴ　リンゴ		入口

↓農道

【三角畑】



↑市道

【夏→秋　畑のレイアウト】

草置き場	ハロウィンカボチャ・ズッキーニ	桃の木（いもい農場の木ではありません）	備品物置	
	コマツナ・チンゲンサイ			
	ホウレンソウ			
ミニトマト		コンポスト	チンゲンサイ	アスパラ
ジャンボピーマン		ダイコン		
落花生		ダイコン		
----------長ネギ----------		聖護院ダイコン		
----------長ネギ----------		聖護院ダイコン		
----------長ネギ----------	石	ハクサイ		
サツマイモ（安納芋・ベニアズマ）		ハクサイ		
サツマイモ（ベニアズマ）		ハクサイ		
サツマイモ（ベニアズマ）		ハクサイ		
山口さんちのワラビ畑（旧リンゴ畑）				↑
		口天空リンゴ		
		口天空リンゴ　口天空リンゴ　リンゴ		
口山口さんのリンゴの木（農道下）		リンゴ　リンゴ		入口

↓農道

天空の里 いもい農場

地域まるごとキャンパス
高大生参加のお誘い♪

限界集落で高大生と取り組む
「食農体験＆子どもの居場所作り」

天空の里 いもい農場

地域まるごとキャンパス

のべ 34 人の

高大生が参加！

限界集落で高大生と取り組む
「食農体験＆子どもの居場所作り」
高大生が参加をすることで目指す事

1. 活動を通じて、地域課題（中山間地域の現状や交通事情）を考えるきっかけとします。
2. 持続可能な地域づくりに欠かせない公共交通機関を活用することで、バス路線維持へ貢献します。
3. 若い力が集い、天空の里 いもい農場の活動が活性化することで、地域へ賑わいを届けます。

地域生活支援公募配分事業配分金活用事業
（長野県共同募金会）

天空の里 いもい農場

情報発信

芋井地区のファンが増えることを願って、さまざまな媒体を通じ、活動内容を広く細かく、そして、楽しい様子を発信しました。

投稿数 71 記事（前年度 73 記事）

2014 年 3 月 21 日にブログ（goo）を開設し、2018 年 1 月 15 日、活動内容のさらなる透明化を図るために、日本財団が運営するブログ（canpan）に変更しました。変更後、閲覧数が大幅に増加し、2023 年 10 月に 50 万ページビュー到達、2024 年 1 月に 53 万ページビューを超える閲覧がありました。

いいね！数　375 人（前年度 342 人）
投稿　96 記事（前年度 115 記事）　　1 投稿当たりの平均閲覧数　80 人

フォロワー数　99 人（前年度 72 人）
投稿　8 記事　・　ストリーズ　8 記事　　1 投稿当たりの平均閲覧数　78 人

投稿数　2 動画　　視聴数 358 回

収穫祭で上映した活動報告動画や草刈の様子を YouTube で公開しました。

発行数　16 号

参加者・ステークホルダーに向けて、活動に関する諸連絡と BLOG 更新情報、芋井地区の情報発信のために発行しました。

発行数　6 号（通算 93 号）

ステークホルダーに向けて、活動内容の情報共有のために発行しました。芋井地区全ての回覧板を通じて、活動通信の回覧を行いました。圃場周辺の 94 世帯へは、全戸配布を実施。活動報告印刷代は、2022 年度「ろうきん安心社会づくり助成金」を活用しました。

活動日と活動内容・参加人数

回	日にち	曜日	内容	人数
1	4/22	土	開講式、10 周年記念植樹、ジャガイモ・長ネギ・ハロウィンカボチャの植え付け、ハツカダイコン・カブ・ニンジン種まき、リンゴへのワラ敷、野草の天ぷら試食	84
2	5/6	土	野菜苗の植え付け、リンゴの花摘み、薄焼きの材料調達と配膳サポート（子どもの教室）、広瀬集落オリエンテーリング、薄焼き試食	61
3	5/20	日	田植え、セリごはんとお味噌汁試食	74
4	6/3-4	土・日	竹のクラフト、タケノコ・ハツカダイコン料理、田植え（援農ボランティア）、農道清掃、サツマイモ植え付け、ミニトマト誘引、リンゴの摘果、草取り、紫落花生・ハロウィンカボチャ定植	83
5	6/17	土	リンゴの摘果、ブルーベリーのメンテナンス、田んぼの生きもの探し、おやきづくり	82
6	7/9	日	ちょっとだけ畑の草取り、手打ちうどん作り体験	31
7	7/22	土	朝 5：00 集合「農家の朝」体験、朝食作り、七夕飾り、探蝶会、田んぼ電気柵設置、ジャガイモ試し掘り	63
8	8/5	土	ジャガイモ収穫、野菜収穫、リンゴの摘果、文字絵リンゴ作り（袋掛け）、新ジャガを使った大鍋カレー作り、昼食交流	72
9	8/19	土	ハクサイ植え付け、ダイコン・シュンギク・聖護院ダイコン種まき、田舎の夏を楽しもう！「天空の夏フェス」	86
10	9/9	土	稲刈りと文字絵リンゴ作り、ホウレンソウ・コマツナ等の種まき、落果リンゴスイーツ	48
11	9/23-24	土・日	草取り、秋野菜の間引き、リンゴの葉つみとシート敷（シナノスイート）、天寄せ試食、世界で一つだけの収穫かご作成、脱穀（天空田んぼ＆和田さんの田んぼ）、ワラ遊び	82
12	10/14	土	文字絵リンゴ収穫、文字絵リンゴを地域きらめき隊へ贈呈式、サツマイモ収穫、夏野菜の収穫と片付け、天空ハロウィン、新米ごはん	63
13	11/4	土	ハクサイ・ダイコン・長ネギ・落花生の収穫、焼き芋・焼きジャガイモ・焼きネギ・焼きマシュマロ・茹で落花生を味わう活動	75
14	11/18	土	リンゴ（フジ）収穫、大収穫祭	69
15	12/2	土	芋井社会会館大掃除、クラフト、すいとん作り、閉講式	59
			合計	1, 032

▼1 回・10 回・12 回は、長野市芋井支所（長野市きらめき隊）中澤様の同席があり、ご挨拶を頂戴しました。また、活動を一緒に取り組みました。▼3 回・10 回は、和田さんから活動への労いを頂戴しました。

活動日外の活動内容・参加人数

活動内容	開催日・参加した日	人数
●活動をサポートする内容		
事前準備（ブルーベリー植え付け準備、耕耘作業、作付準備、牛糞堆肥運搬、小屋のペンキ塗り、芋井地区住民自治協議会訪問、等）	3/25、4/1、4/8、4/9、4/19、5/5、5/18、5/30、5/31、6/30、7/2、7/8、8/8、9/16、9/30、10/11、10/18、11/21、11/30	49
特別企画「リンゴチップスらぼ」「サツマイモの追加定植と畑の中間管理、綿花の苗を植え付け」「雑草から野菜を救出しよう！」「泊り企画と飯前仕事」	2/18-19、6/10、7/15、8/26、8/26、12/9-10	70
機関会議（役員会、運営スタッフ会議）	3/18、3/26、4/8、5/3、10/21、12/16	53
●地域貢献活動		
広瀬地区一斉清掃	4/2、6/4、7/2、8/12、12/2	44
援農ボランティア（剪定枝の片づけ、リンゴわら敷、花摘み、摘果、棚田・リンゴ草刈り、稲刈り、脱穀、リンゴの葉摘み・玉回し・収穫、等）	3/26、3/27、4/9、5/8、5/22、5/29、6/19、6/24、7/2、7/16、8/12、8/26、9/17、10/4、10/22、11/20、11/26	82
市道の草刈り、遊休農地・芋井社会会館草刈り等	9/9、10/26	2
●イベント参加等		
芋井地区住民自治協議会　※いもいリビングらぼ・ポテトむらパブ	2/26、7/8、7/16、8/26、9/27	25
ながのボランティア・市民活動ネットワーク ※月例情報市場・総会・ささえあい応援ｋん公開審査委員	4/19、5/17、6/17、6/21、9/20、10/18、11/15	7
地域まるごとキャンパス実行委員会　※団体説明会、学生説明会、学生交流会	4/7、5/13、8/17	5
ながの子ども・子育てフェスティバル実行委員会　※子育てフェスタ	10/30、11/19	5
長野県長寿社会開発センター長野支部　※出会いのひろば	11/7、11/8	4
ボランティアのつどい実行委員会　※ボランティアのつどい 2023	9/13、12/3	3
長野県寄り添いファシリテーター　※まちむら対話と共創チャレンジ 2023 公開講座等	9/16、9/26	2
長野地域子どもカフェプラットフォーム　※全体会、研修等	5/30、11/10	2
ながの環境パートナーシップ会議　※総会、オオムラサキ観察会	6/29、7/2	2
信州ふっころプラン推進交流会実行委員会　※信州ふっころプラン推進交流会	9/22	2
いいづな学園グリーンヒルズ小中学校　※おやきづくり交流会	3/14	2
いいづな高原暮らしのフェスタ実行委員会　※いいづな高原暮らしのフェスタ	11/12	2
ながの協働ねっと　※総会	5/30	1
長野市ボランティア連絡協議会　※総会	6/4	1
中部労働技能教習センター　※刈払機取扱作業者安全衛生教育	5/29	1
	合計	323

マスメディア

週刊長野

芋井で食育体験会

回	日付	曜日	媒体	内容
1	3/11	土	週刊長野	10 年目を迎える活動紹介と 2023 年度参加者募集（1 面）
2	3/23	木	長野市民新聞	2023 年度参加者募集
3	4/5	水	信濃毎日新聞	2023 年度参加者募集
4	5/19～	金	関東農政局消費生活課	関東食育ネット通信（3 回）
5	5/30	火	長野市民新聞	田植えの活動紹介
6	9/1～30		マルサン工芸	長野県庁前 SDGs 看板に於いて活動紹介
7	10/1～	土	長野県まちむら寄り添いﾌｧｼﾘﾃｰﾀｰ	長野 まちむら寄り添いファシリテーターweb
8	10/3	火	長野市民新聞	世界で一つだけのリンゴ収穫かご作り

活動のまとめ

新型コロナウイルス感染症の類型変更を踏まえ、コロナ禍における３密防止のグループ分けのノウハウを活かして取り組みを進めました。ボランティア団体として、「できる人が、できる時に、できること」で食農体験活動を実施。また、援農ボランティアや芋井地区で開催されたイベントや活動を紹介するさまざまなイベントに参画し、地域や諸団体とのつながりを深めました。

1 楽しい食農活動を実施します。

今年度は、想定した人数を大幅に超える方に応募いただきました。運営スタッフでよく話し合い、抽選は行わずに全員を受け入れ、年度末で 122 人の参加登録となりました。15 回の活動で、延べ 1,032 人が参加があり、毎回、広瀬地区ににぎやかな雰囲気を届けることができました。（写真左：ハクサイ・ダイコン収穫）

畑では、種まき・苗植えから草取り、収穫までの一連の流れを体験しました。芋井社会会館の調理室では、調理を作りながら参加者同士の交流、食事の場面では料理方法の共有を行い、「参加者それぞれの暮らしが豊かになるような気付きの場」とすることができました。（写真右：摘果リンゴのパウンドケーキ）

地域まるごとキャンパスへ登録し、高大生を巻き込んだ活動の組み立てを行いました。長野県立大学・長野県立篠ノ井高校から 7 人の参加登録があり、延べ 34 人とともに活動を推進しました。高大生にとって、農作業や子どもたちの交流、路線バスの活用で、豊かな体験を得る機会になりました。（写真左：蝶々探し）

10 年を迎えられたことへの感謝を、活動を支えていただいている「地域・参加者・運営スタッフ・諸団体」と共有するともに、15 年目、20 年目へと、未来へ活動がつながることが感じられるよう、ブルーベリーの植樹と記念文字絵リンゴ作り、リンゴ籠へ記念ペイントを行いました。（写真右：ブルーベリー植樹）

2 活動を社会貢献につなげます。

地域の農道清掃や、和田農園等の援農ボランティアに、できる人が当たりました。地域おこし協力隊からも地域の援農ボランティア依頼があり、事務局がコーディネートを行った結果、1 人の参加がありました。のべ、128 人が、活動以外で芋井地区に関わりました。（写真左：和田農園リンゴ収穫援農ボランティア）

芋井地区住民自治協議会、長野市芋井支所のつながりを軸に、活動の充実につなげました。また、いもいの未来へのビジョンづくりを目指す交流の場「いもいリビングらぼ」へも継続参加を行い、地元とのつながりを深めました。
（写真右：第 3 回芋井移動居酒屋「ポテトむらパブ」で地域の皆さんと交流）

県域で開催された信州ふっころプラン推進交流会（信州ふっころプラン推進交流会実行委員会主催）に出展し、取り組みを紹介しました。また、諸団体との連携で、多くのイベントへの参加を行いました。それぞれ、シニアや高大生の活躍の場作り、地域振興などにつながり、活動が社会貢献の一助になりました。
（写真左：飯綱高原公民館主催のいいづな高原暮らしのフェスタ）

諸団体とのつながりを深め、広げるために、ながのボランティア活動支援ネットワーク主催の情報市場に継続して参加しました。同団体が実施するささえあい応援金審査員や設立 20 周年を記念した情報市場に、事務局の西沢がパネラーで参加しました。（写真右：設立 20 周年記念「第 238 回拡大情報市場」で活動紹介）

持続可能な農業の実践を目指して

有機肥料活用の経過

自然に近い環境の中で持続可能な農業が営めるよう、できるだけ化学肥料や農薬に頼らず、有機肥料の施肥を実施しています。2012 年から牛糞堆肥の施肥を開始し、2015 年から牛糞堆肥の補完として米ぬかの施肥、2016 年からコンポストを導入して生ゴミを堆肥化して活用しています。

牛糞堆肥について

牛糞堆肥は、三村牧場さん（松本市波田町）から提供いただいたものを使用しています。この牛糞堆肥は、コープ長野稲里店やコープ安曇野豊科店、塩尻青果集品センターなどから排出される食品残さ（生ゴミ）を処理して作った発酵促進剤を牛糞に混ぜて、1 年間発酵させて作られます。この牛糞堆肥活用は、運搬で手間暇かかりますが、食品を無駄なくリサイクルする一端を担っています。

コープ長野稲里店の生ゴミ処理機「ゼロワンダー」外観と内部

三村牧場の牛

完熟サラサラの牛糞堆肥

会員・寄付・ご支援者一覧

※敬称略・順不同

個人正会員	五味 美穂子 / 山崎 政子 / 西沢 和宏 / 鋤柄 典明 / 谷川 一郎 / 浦中 綾子 / 清水 綾子 / 北原 和井 / 中村 千紘 / 滝澤 孝一 / 北堀 雄介 /
賛助会員	山楽会（団体）
ご支援者の皆さま	和田 蔵次（地主・農業支援、他） / 芋井地区住民自治協議会（後援・会場） / 林農園（農業支援、他）/ 長野市芋井支所（長野市きらめき隊・広報協力・地域おこし協力隊）/ 山口 計（リンゴ地主） / 三村牧場（牛糞堆肥） / コープながの（コープサークル補助） / NPO 法人フードバンク信州（食材提供）/ 信州こどもカフェ推進長野地域プラットフォーム（食材提供、他） / ㈱ニッチ（整理棚提供） / 精神保健ボランティア「ホワイトナッツ」（野菜提供・広報協力） / ながのボランティア・市民活動支援ネットワーク（情報発信）/ 饗場 美津子（クラフト材料寄付） / 兼竹会（使い捨て容器寄付） / 長野県共同募金会・長野ろうきん・長野県みらい基金（助成金）/ 関東農政局消費生活課（広報協力）

パートナーシップ

加盟団体等	信州こどもカフェ推進長野地域プラットフォーム / 長野市ボランティア連絡協議会 / 長野市環境パートナーシップ会議 / いもいリビングらぼ / ながの協働ネット

アイデンティティ

天空の里 いもい農場

食農体験活動の内容の具現化に合わせて、「農作業で、土に親しみ、農機具を大切に使いながら継続した農業体験を営む」をテーマにデザインをしました。

デザイン：㈱マルサン工芸　字：渡邉　淳子　様　「2016 年度くらしささえあい応援金」を活用して作成。

天空の里 いもい農場のキャラクター“くるりんっとしたしっぽ”が特徴の、いのししとジャガイモの妖精「くるりん」です。たまに畑や田んぼに遊びにきて、田畑を荒らす厄介者ですが、自然と共生する環境の中で実施している食農体験を、「みんな楽しそうに参加しているかな？」と、陰から見守っています。どうぞ、よろしく！

問い合わせ

代表　浦中　綾子

〒388-8007　長野県長野市篠ノ井布施高田 1140-1
天空の里 いもい農場　運営事務局（西沢）
TEL　090-9358-3286　**Mail**　imoi.hirose@gmail.com
Facebook　https://www.facebook.com/imoi.hirose
Instagram　https://www.instagram.com/imoi.hirose/
BLOG　https://blog.canpan.info/imoi/

メール

ブログ＆Facebook
Instagram